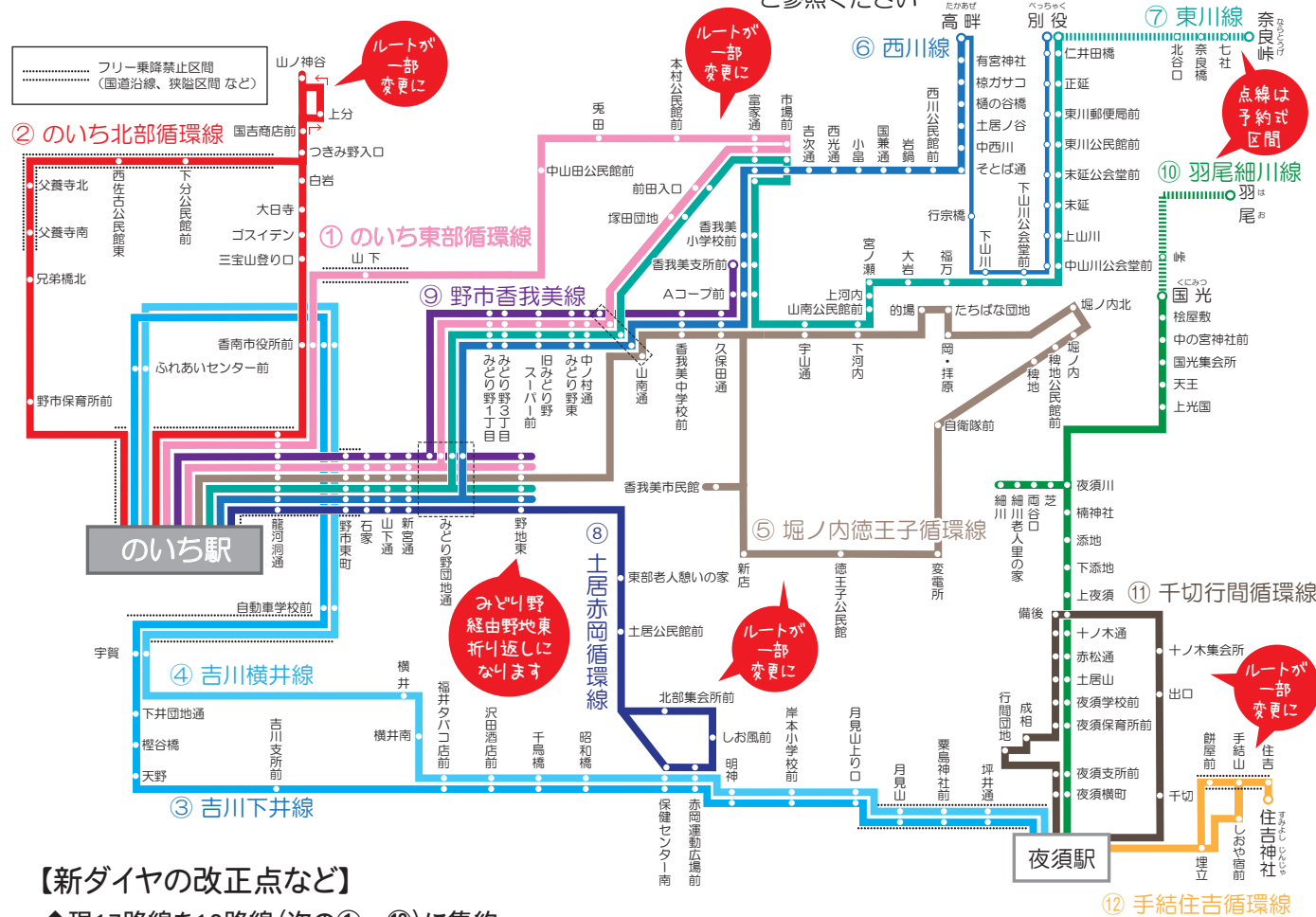




「10月1日」から 新ダイヤで 運行します。

市営バス簡易路線図 (平成29年10月1日から)

※12路線を色別に区分けしています。
拡大したものは広報と一緒に配布しています。



【新ダイヤの改正点など】

◆現17路線を12路線(次の①~⑫)に集約

■①のいち東部循環線	現「みどり野循環線」を改め、香我美町山北まで延伸します。
■②のいち北部循環線	野市町の上分地区を循環するとともに、平日休日共に1~2便、増便します。
■③吉川下井線 (火曜・木曜以外)	路線は現行どおりですが、平日休日共に1~2便、増便します。
■④吉川横井線 (火曜・木曜)	
■⑤堀ノ内徳王子循環線	現「堀ノ内循環線」と現「岸本線」を集約し、平日5便、休日3便運行します。
■⑥西川線	路線は現行どおりですが、平日休日共に増便します。
■⑦東川線	
■⑧土居赤岡循環線	赤岡町北部地域から赤岡運動広場まで循環ルート延伸します。
■⑨野市香我美線	平日くだりを1便増便します。
■⑩羽尾細川線	曜日別となっていた、現「国光線」、現「国光細川線」、現「羽尾線」を集約しました。細川経由は、のぼりは午前、くだりは午後のみ運行します。
■⑪千切行間循環線 (火曜・木曜)	現「行間循環線」を改め、千切・出口・十ノ木地区まで延伸します。
■⑫手結住吉循環線 (火曜・木曜以外)	現「住吉線」を改め、住吉神社まで延伸し、しおや海岸をまわる循環ルートにします。

【おことわり】

現「のいち西部循環線」・現「岸本線の一部区間」は、利用者が少なかったため休止することになりましたので、沿線の方はご注意ください。

— ご注意ください —

※今回の改定に併せてバス停の新設や廃止、名称を変更したバス停があります
※予約式区間の予約方法は、市営バス時刻表冊子をご参照ください

頼れる 交通手段に!

香南市では、鉄道や民間バスが走っていない中山間地域など交通空白地帯の住民の移動手段としてコミュニティバスを運行しています。
子どもや高齢者、自分で車を運転できない人たちなど、地域住民が、買い物や通院、公共施設へ行くなど生活するうえで必要な交通手段を確保し、移動しやすい環境を作り、誰にとってもやさしい社会の実現を目指しています。

そのため平日6台、休日4台のバスにより、365日、定時・定路線運行を実施しています。

検 討協議を重ねた ダイヤ改正

市営バスをより便利に利用していただくために、3年に1度、ダイヤの見直しを行っています。
今回の改正に向けて実施した各路線利用状況調査の分析をはじめ、地区別意見交換会や乗降者ヒアリング並びにアンケート調査では、鉄道や民間バスとの接続を含め、利用したい時間帯に対する要望など、多くのご意見をいただき新たなダイヤに反映しました。

バ スの小型化で 狭い道路もスムーズに!

これまで、ニーズがあってもバス路線になつていない区間がありました。それは「道幅が狭く、大型車両24~29人乗り」が通行できない」からでした。そこでニーズに応えるため、小型のワゴン車(14人乗り)を2台購入しました。
車両の小型化によって、野市町の上分地区や夜須町の北部地域等の道幅が狭い区間を走る路線に導入できるようなり、走行の安全性を高めることが期待できます。

わ かりやすく 見やすく

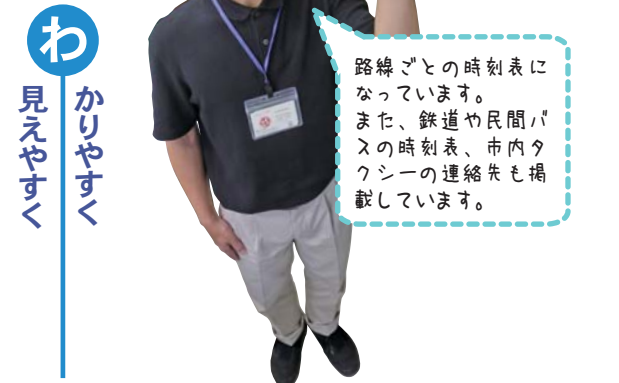


▲市営バスは、香我美幼稚園と香我美小学校、夜須幼稚園と夜須小学校の通園通学バスも兼ねています。朝夕は、幼稚園や学校を優先して運行しています

市営バスを利用しよう。
より使いやすく、より安全に!
車窓を楽しんだり
まちの散策をしたり
使い方は自由です。



▲時刻表冊子はA3版4枚表裏で作成。全カラーで見やすくなっています



新しい時刻表冊子には、地域のお花見情報や体験施設などを掲載した「市バスに乗ろう沿線お出かけmap」を加えました。
買い物や通院など日常の交通手段はもちろん、市内の観光スポット巡りをしたり、親子で身近に公共交通の利用の仕方を学んだり、地域や人がつながる場として幅広くご利用ください。

人と地域を結ぶ コミュニケーションの場